

2. 学部授業科目

授業科目名 (英文表記)	データで地域を考える ―課題発見と活動支援のためのデータ利活用― (Data application for regional activities)		
単位数	2 (学部生のみ)	授業形態	講義
担当教員	満田 成紀		
開講	岸和田サテライト	区分	学部開放科目
実施日・時間	第1回 10月8日(土) 9:30~12:30	第5回 11月5日(土) 9:30~12:30	
	第2回 10月15日(土) 9:30~12:30	第6回 11月12日(土) 9:30~12:30	
	第3回 10月22日(土) 9:30~12:30	第7回 11月19日(土) 9:30~12:30	
	第4回 10月29日(土) 9:30~12:30	第8回 11月26日(土) 9:30~12:30	

【授業の概要・ねらい】

地域活動を効果的・効率的にすすめるためには、その地域を客観視するデータの活用が重要です。この授業では、様々なメディアで公開されている地域データを用いて、課題を見つけるための分析方法や、活動を支援するためのアプリケーションの作り方について学びます。

【授業計画】

- 第1回 身近なメディアに見る地域データ(マスメディア編)
- 第2回 身近なメディアに見る地域データ(個人メディア編)
- 第3回 オープンデータによる地域振興
- 第4回 地域オープンデータの分析手法
- 第5回 地域オープンデータを作る(まちあるき)
- 第6回 地域オープンデータを公開する(OpenStreetMapとLocalwiki)
- 第7回 地域オープンデータの活用(アイデアソン)
- 第8回 地域オープンデータ活用アプリケーションの開発

【到達目標】

地域データがどのような形で公開されているかを知り、地域活動に役立てるための活用方法を理解することができる。

【教科書】

資料を配布します。

【履修上の注意・メッセージ】

PC等を利用しますが、初心者でも大丈夫です。機材についてはお持ちの方は持参してください(お持ちでない場合は、こちらで準備します)。具体的なデータ分析やアプリケーション作成を行う際には、グループワークを行います。